



県立美術館へ導くプロムナード


[P8210010](#)
 静岡県立美術館

公益財団法人しずおか健康長寿財団および静岡県の主催による第20回静岡県すこやか長寿祭美術展が爽やかな秋空の下、静岡県立美術館県民ギャラリーにて開催されました。

本イベントは高齢者の創作する作品を募集、展示することにより、ふれあいと生きがいづくりを推進するとともに、高齢者の文化活動を促進することを目的に開催します。この美術展は、平成29年9月に開催される「第30回全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)美術展」への選考も兼ねています。

展示作品は日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門から成り、今回は合計240点の作品が出品されました。


[PC030025](#)
 会場受付

[PC030031](#)
 洋画部門コーナー

審査は各部門2名ずつの審査員により選考され、優れた作品には「静岡県知事賞」、「しずおか健康長寿財団理事長賞」、「後援者特別賞」、「金賞」、「銀賞」、「銅賞」のほか「最高齢者賞」が授与されます。

それでは各部門の静岡県知事賞の受賞作品からご紹介してまいります。


[PC030058](#)

[PC030035](#)

日本画部門「花模様」
大石光枝さん(73歳 沼津市)

洋画部門「和の色彩A」
青島正和さん(67歳 沼津市)

丁度、日本画部門で静岡県知事賞を受賞された大石さんが作品の前におられましたので、作品について伺いました。降り積もる繊細な桜の花びらが丁寧に描かれていて、さぞかし完成まで時間を費やしたことだろうと伺いますと、家事の合間に描き続けたのでわからないとのことでした。細やかな作業の積み重ねが臨場感あふれる作品を生みました。



[PC030039](#)
彫刻部門「和膳」
田邊 悟さん(74歳 牧之原市)



[PC030046](#)
工芸部門「舞」
大石美保子さん(72歳 藤枝市)



[PC030053](#)
書部門「長安春望」
加藤桂三さん(79歳 浜松市北区)



[PC030066](#)

写真部門「空が燃えた」
勝呂 武さん(79歳 伊豆の国市)

次に各部門のしずおか健康長寿財団理事長賞の受賞作品です。



[PC030061](#)

日本画部門「輝菜に精出す老女」
山崎恒彦さん(90歳 浜松市北区)



[PC030033](#)

洋画部門「生物の世界」
増田初恵さん(68歳 静岡市葵区)



[PC030033](#)

彫刻部門「集中」
増田侑司さん(80歳 静岡市駿河区)



[PC030076](#)

工芸部門「早春の芽吹き」
鈴木淳一さん(83歳 磐田市)



[PC030054](#)

書部門「西行のうた」
松井里枝さん(90歳 沼津市)



[PC030068](#)

写真部門「晴れの日」
林 博視さん(79歳 袋井市)

次は後援者特別賞として静岡新聞社・静岡放送賞と中日賞の受賞作品です。



[PC030032](#)

静岡新聞社・静岡放送賞
洋画部門「仲間と集う午後」
五島尚子さん(70歳 静岡市清水区)



[PC030085](#)

中日賞 工芸部門「晩夏」
吉田美夜子さん(75歳 浜松市)

最後は最高齢者賞です。男女とも1点ずつの受賞作品です。



[PC030028](#)

最高齢者賞・男性
日本画部門「古里のめぐみ」
沼田好策さん(94歳 長泉町)



[PC030088](#)

最高齢者賞・女性
工芸部門「虹のかなたへ」
堀内まつねさん(93歳 御殿場市)

これら受賞作品だけでなく、展示されているいずれの作品もとても素人のものとは思えないほど立派な作品ばかりで、静岡県の文化・芸術水準の高さと、高齢者の意識の高さが窺えます。
なお本展示会は12月11日(日)まで開催していますので、ご興味のある方は是非ご来場下さい。

取材:静岡地区担当 生きがい特派員 竹内 章